

平成22年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	世代間問題の経済分析：さらなる深化と飛躍
研究代表者	高山 憲之
審査の所見	<p>本研究は、世代間の衡平性(利害対立と調整)の問題を理論的・実証的分析によって解明しようとするもので、既に国際的に高い評価を得ている。また、本研究で実施予定の、高齢者を対象にした包括的な「世界標準」のパネル調査(JSTAR)のデータや、その国際的青壮年版としての意味を持つ、雇用と子育てに関するパネル調査(LOSEF)は、同時に国際的共同研究のための公共財の提供ともなるものであり、この分野の研究を国際的に底上げする役割をも期待できる。よって、本研究の社会的重要性に鑑み、特別推進研究として採択すべき課題であると判断した。</p>